

経営比較分析表（令和元年度決算）

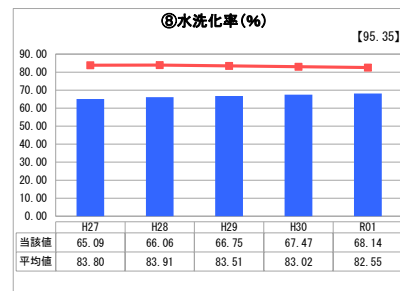
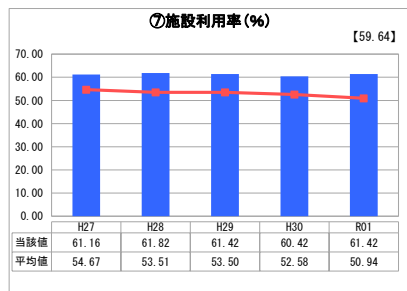
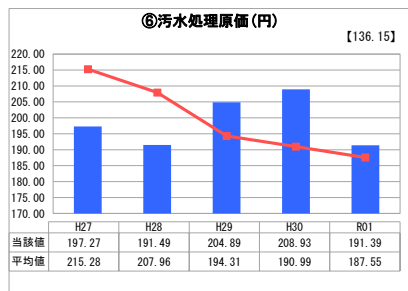
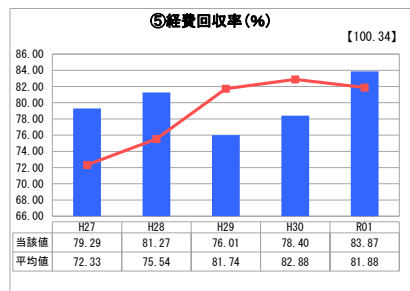
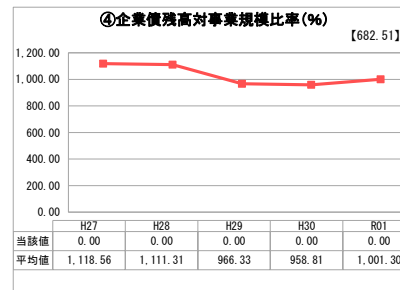
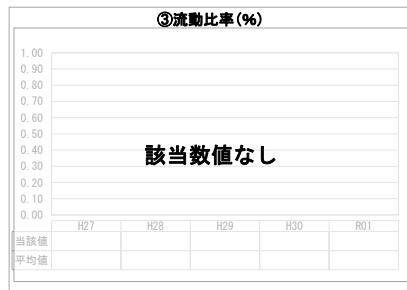
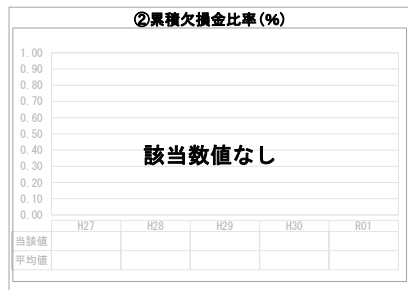
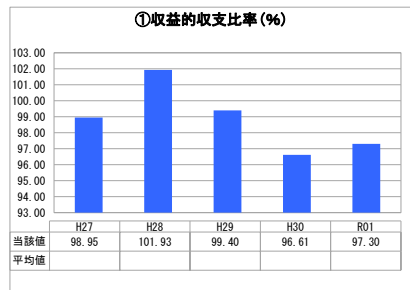
岐阜県 養老町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	23.64	74.49	3,680

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
28,587	72.29	395.45
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
6,707	2.32	2,890.95

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

平成30年度に料金改定を行ったことから、使用料収入が増加したことにより、収益的収支比率は昨年度と比べやや増加していますが、赤字を示しています。

また、経費回収率も昨年度より増加しており、使用料収入の増加に伴い一般会計からの繰入額が減少できたためと考えられます。

しかし、汚水処理に係る経費を使用料収入で賄うことができていないため、不足分については一般会計からの繰入で補填している状況です。

汚水処理原価は、昨年度と比べ減少となっており、今後も維持管理費等の削減に努めていく必要があります。

施設利用率は、類似団体より上回っていますが、水洗化率については下回っております。

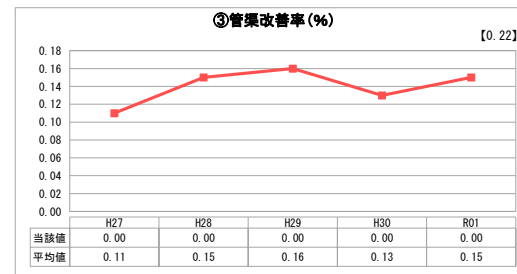
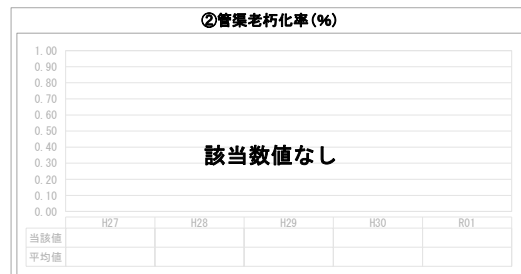
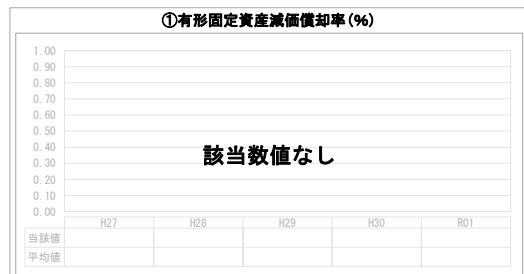
今後は、引き続き維持管理費等の削減に努めるとともに、接続率の向上を図る必要があります。

2. 老朽化の状況について

供用開始は平成12年であり、現時点では管渠の更新は必要ないですが、処理場の電気設備等については、長寿命化計画に基づいた更新工事と修繕を行っております。

今後は、管渠や処理場設備等の適切な点検・維持管理を行いながら、更新時期に備え財源の確保を図っていく必要があります。

2. 老朽化の状況



全体総括

昨年度と比べると全体的に数値は改善されていますが、今後も経費削減に努めるとともに、接続率向上の取り組みを行っていく必要があります。

また、令和2年4月より公営企業法を適用することから、経営状況及び資産状況をより的確に把握し、健全で効率的な経営に努めていきます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。